

# 第73期 株主通信

2020年6月21日～2021年6月20日



## 企業理念・業績ハイライト

### “今まで世の中になかったものを”

「独創的な商品を開発し、新たな文化の創造をもって社会に貢献する」

この経営理念に、キングジムの商品開発姿勢が示されています。

新しい発想を大切に、市場にイノベーションを引き起こすべく積極的な活動を展開しています。



### Point

- 文具事務用品事業、インテリアライフスタイル事業ともに増収  
「テッテ」 「アルサット」 の売上伸長や巣ごもり需要により増収
- 営業利益をはじめ、すべての利益で増益  
売上高の増加や売上原価率の低下により増益

#### 売上高

(百万円)

40,000

30,000

20,000

10,000

0 第69期 第70期 第71期 第72期 第73期

#### 経常利益/親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)

3,000

2,400

1,800

1,200

■ 経常利益

■ 親会社株主に帰属する当期純利益

0 第69期 第70期 第71期 第72期 第73期

#### 自己資本・自己資本比率

(百万円)

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

● 自己資本比率 (%)

100

80

60

40

20

0 第69期 第70期 第71期 第72期 第73期 0

## ごあいさつ



代表取締役社長

宮本 彰

## 目標達成に向け、引き続き 全社的な努力を続けてまいります

平素より当社グループ事業へのご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

ここに当社グループの第73期（2021年6月期）における営業のご報告をお届けするとともに、当社グループ事業の特色および今後の事業展開についてご説明させていただきます。ご高覧いただければ誠に幸いに存じます。

### 当期の業績と事業経過について

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による国内外の経済活動の縮小により景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社は継続して感染予防策をとることでお客様や従業員の安全を図りつつ、販売活動においても、感染予防対策強化に貢献できるように衛生用品の新製品投入と販売強化に努めてまいりました。

電子製品におきましては、衛生用品の販売強化として、販売好調な自動手指消毒器「テッテ」TE500の拡販を図るとともに、新たに大容量タイプとなるTE1000を発売し、6月にはテレビCMを実施いたしました。主力の「テプラ」では、「テプラ」PRO初のスマートフォン専用モデルSR-MK1を発売いたしました。その他、「手書き」の良さを追求したデジタルノート「フリーノ」、環境騒音を低減する「デジタル耳せん」の完全ワイヤレス型MM3000等を発売いたしました。

生活環境改善用品では、家庭での快適な生活をサポートする新ブランド「SPOT(スポット)」シリーズとして「ツールスタンド」と「スタックパスケット」や、人を感知すると音声で自動再生される「お知らせボイス」を発売いたしました。

ステーションナリーにおきましては、近年、女性をメインターゲットとした文具が注目を集めており、当社においても透明フィルム素材のマスクングテープ「SODA」や先端をフタマタにしたことで自立する「フタマタフセン」、手帳の立体的なデコレーションができる「ポップアップシール」等を発売いたしました。

この結果、当期の売上高は363億1,907万円(前期比8.6%増)となりました。利益面では、売上高の増加により販管費率は改善し、営業利益は24億1,680万円(前期比96.1%増)、経常利益は27億5,545万円(前期比85.0%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高益となる19億6,334万円(前期比81.5%増)となりました。

### 次期の見通しについて

日本経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進展により、同感染症の収束に向けて消費の段階的な回復が期待されるものの、景気動向や雇用・所得環境に対する先行きに不透明感があります。世界経済においても、消費の持ち直しの動きはみられるものの、不確実性は継続するものと考えられます。

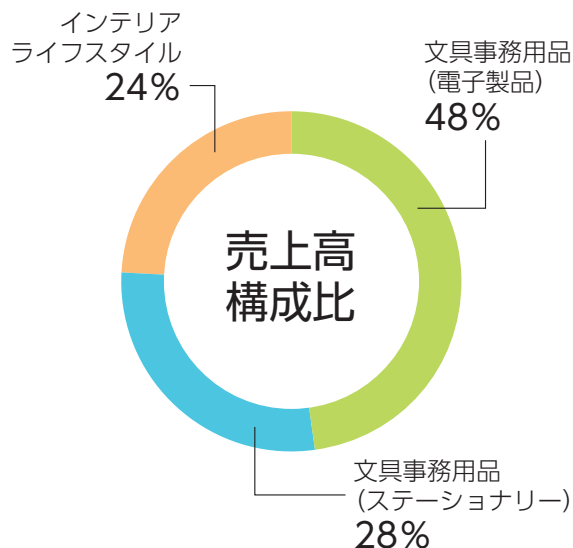
こうした経済環境のなか、当社グループは、事業環境の変化に対応し、持続的な成長に向けて、2024年6月期を最終年度とする第10次中期経営計画を策定いたしました。2022年6月期は初年度にあたり、「成長分野への注力」と「基盤事業の更なる強化」の方針のもと、「文具事務用品事業」・「インテリアライフスタイル事業」の両事業においてグループ全体で企業価値の向上を図ってまいります。

なお、当社グループは、新型コロナウイルス感染症に対してテレワークや時差勤務の推奨、WEB会議の推進等の予防策を徹底し、引き続きお客様や従業員の安全確保に取り組むとともに、新しい生活様式に対応した製品開発にも一層尽力し、社会に貢献してまいります。

上記施策により、次期におきましては、売上高380億円(前期比4.6%増)、営業利益20億7,000万円(前期比14.3%減)、経常利益22億7,000万円(前期比17.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益15億6,000万円(前期比20.5%減)を計画しております。

## 事業別の概況

文具事務用品事業の売上高は276億9,037万円(前期比3.6%増)、営業利益は、売上原価率と販売費及び一般管理費率が前期に比べて減少したため、16億2,925万円(前期比33.9%増)となりました。インテリアライフスタイル事業は、(株)ぼん家具や(株)ラドンナが巣ごもり需要によって売上高が好調であったため、売上高は86億2,869万円(前期比28.4%増)、営業利益は売上高の大幅な増加と各種コスト削減努力により7億6,277万円(前期は474万円の営業損失)となりました。



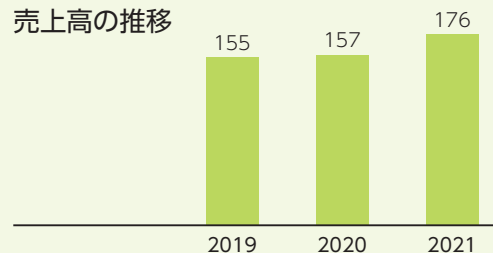
### 文具事務用品 (電子製品)



### 売上高

**176**億円 (前期比111.8%)

### 売上高の推移



### 【主な取扱商品】

テプラ・ポメラ・テッチ・フリーノ・ブギーボード・デジタル耳せん・お知らせボイス・SPOT(スポット) など

衛生用品の販売強化として、販売好調な自動手指消毒器「テッチ」TE500の拡販を図るとともに、新たに大容量タイプとなるTE1000を発売しました。2010年の発売開始以来、ご好評いただいているブギーボードシリーズでは、A6手帳サイズのBB-14を発売いたしました。主力の「テプラ」では、「テプラ」PRO初のスマートフォン専用モデルSR-MK1を発売いたしました。その他、「手書き」の良さを追求したデジタルノート「フリーノ」を発売しました。生活環境改善用品では、家庭での快適な生活をサポートする新ブランド「SPOT(スポット)」シリーズとして「ツールスタンド」と「スタックバスケット」や、人を感じると音声自動再生される「お知らせボイス」を発売いたしました。

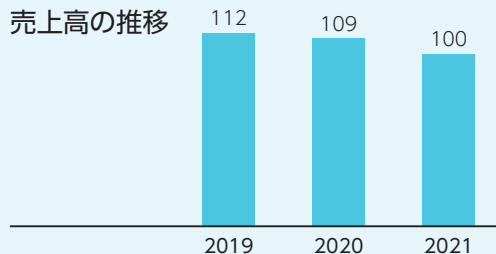


## 文具事務用品（ステーショナリー）



売上高

**100**億円（前期比91.7%）



### 【主な取扱商品】

キングファイル他、事務用ファイル・SODA・フタマタフセン・ポップアップシール・エミリー・チアーズ など

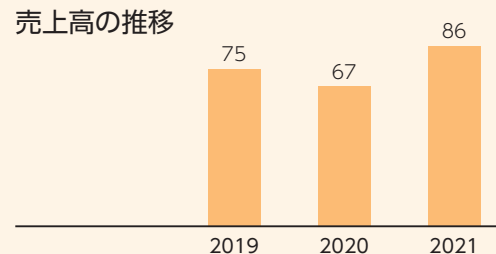
近年、女性をメインターゲットとした文具が注目を集めており、当社においても「HITOTOKI(ヒトトキ)」ブランドのラインアップ拡大として、透明フィルム素材のマスクングテープ「SODA」や先端をフタマタにしたことで自立する「フタマタフセン」、手帳やノートに貼って立体的なデコレーションを楽しめる「ポップアップシール」を発売しました。また、トレンドのニュアンスカラーを取り入れたファイルシリーズ「エミリー」、ポップなカラーリングと透明感が特長のステーショナリーシリーズ「チアーズ」等を発売しました。ウインセス(株)では、クリーンルーム用手袋の増産に注力し、半導体、製薬業界向けの商品を中心に拡販してまいりました。

## インテリアライフスタイル



売上高

**86**億円（前期比128.4%）



(株)ぼん家具では、巣ごもり需要やテレワーク需要の増加に応じて、収納用品やデスク・チェア用品を中心に拡販してまいりました。(株)ラドンナでは、今期集中的に取り組んだ家電量販店およびEC店舗の販路拡大により、更なる巣ごもり需要の高まりを捉えデジタル雑貨売上が続伸いたしました。キッチン家電に加え、2月に発売した「オートソーブディスペンサー」も売上に寄与いたしました。(株)アスカ商会では、オフィス装飾需要に対応したグリーン・人工観葉商品の充実を図り、拡販してまいりました。

## トピックス

### コロナ対策製品の販売強化

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、感染防止の観点を重視する新しい生活様式に則った暮らしが求められています。当社はこのような背景に着目し、ニューノーマル時代の新習慣をサポートする感染防止に役立つ衛生管理グッズを投入しました。これまでに「ひもなしマスク」「巻き取り式フィルムパーティション」「オートソープディスペンサー」「足踏みアルコールスタンド」「抗菌クリアホルダー」など多くの製品を発表しました。当社は幅広い衛生管理グッズの投入により、ユーザーの皆様の多様なニーズに応えるとともに、今後もより一層の市場拡大を図ってまいります。



### アルコールディスペンサー「テッテ」テレビCM放映

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、アルコールによる手指消毒は新しい生活様式の中で欠かせない習慣になりつつあります。そこで、当社が販売している、手をかざすだけで自動でアルコール消毒できる自動手指消毒器「テッテ」の認知拡大を目的にテレビCMを放映いたしました。「押さずに、ラクチン。触れずに、あしん。」というコンセプトである「テッテ」はご家庭はもちろん、オフィスや店舗・病院・ホテルなどでもご利用いただいております。今後も衛生関連製品の継続的投入や当社製品の認知拡大を図ってまいります。



### 「テプラ」PRO "MARK"オンライン発表会の実施

新型コロナウイルス感染防止による外出自粛などにより、イベントのオンライン開催が求められており、当社でも初めて製品発表会をオンラインにて実施いたしました。発表会を実施した製品はラベルプリンター「テプラ」PRO "MARK" SR-MK1です。「テプラ」PROシリーズ初のスマートフォン専用モデルで、プロダクトデザイナーの柴田文江氏が手掛けた、シンプルで細やかなディテールが際立つ形が特長です。本体とスマートフォンをBluetooth®で接続し、専用アプリ「Hello」を使って印刷します。

開発経緯や製品の良さを知ってもらうため、プロダクトデザイナーの柴田文江氏と開発担当者のトークセッションなども実施しました。



## 家庭での快適な生活をサポートするブランド 『SPOT (スポット)』 立ち上げ



近年コロナ禍でテレワークが推奨され、家庭で過ごす時間が増えています。そこで家庭での快適な生活をサポートする新ブランド『SPOT (スポット)』を立ち上げました。ユーザーが潜在的に感じている家庭での不満に光を当てることで、より良い暮らしをサポートしたいという思いを込めて、“スポット(ライト)を当てる”という言葉から名付けました。シリーズ第1弾として、家庭内での整理や収納に役立つ3商品「ハルファイル」、「ツールスタンド」、「スタックバスケット」を発売しました。今後も継続的に新製品を展開し、家庭向け市場の獲得を目指してまいります。



### 新製品

#### デジタルノート「フリーノ」FRN10

筆圧に応じたなめらかな書き心地で、ノートとPDFドキュメントを大量保存できるデジタルノートです。手書きのノート機能の他、PDFの閲覧・書き込みができるドキュメント機能、ノートとの紐づけも可能なカレンダー機能を備え、最大約87,000ページ分を保存できます。なお、本製品は2019年12月より実施したクラウドファンディングで、目標金額の10倍以上にあたる約6,000万円の支援を集めました。(2020年8月発売)



### 新製品

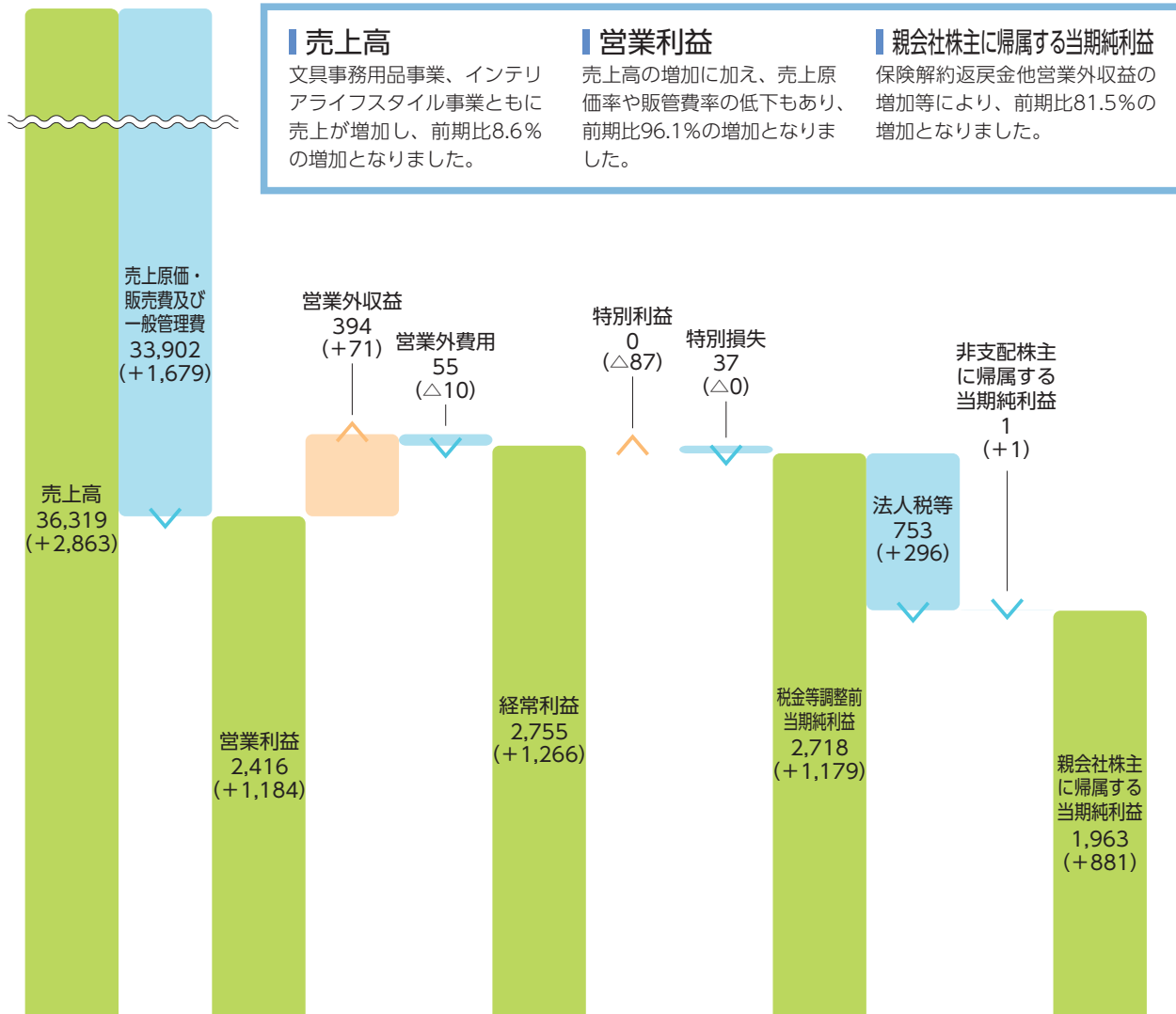
#### 「ジリッツ」クリアーファイル

表紙に内蔵したスタンドで“自立する”クリアーファイルです。ファイルの背についたスタンドを引き出し、ファイルを開いてからスタンドについたストッパーを押し込むだけの3ステップで簡単に組み立てることができます。ファイルを自立させることで、平置きする場合と比べてデスク上での専有面積が少なくなり、省スペースで書類を広げることができます。(2021年3月発売)



# 連結財務諸表

## 連結損益計算書 (単位: 百万円)



### 売上高

文具事務用品事業、インテリアライフスタイル事業ともに売上が増加し、前期比8.6%の増加となりました。

### 営業利益

売上高の増加に加え、売上原価率や販管費率の低下もあり、前期比96.1%の増加となりました。

### 親会社株主に帰属する当期純利益

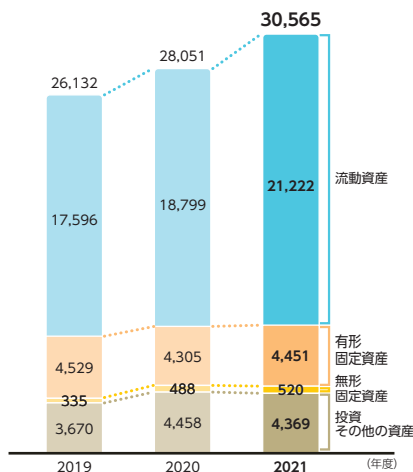
保険解約返戻金他営業外収益の増加等により、前期比81.5%の増加となりました。

※ 括弧内は対前期増減額

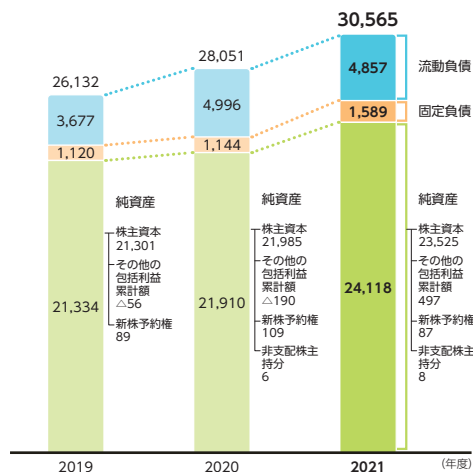


## 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

## 資産の部



## 負債・純資産の部



## 資産

25億1千万円の増加。主に現金及び預金や投資有価証券、商品及び製品の増加等によるものです。

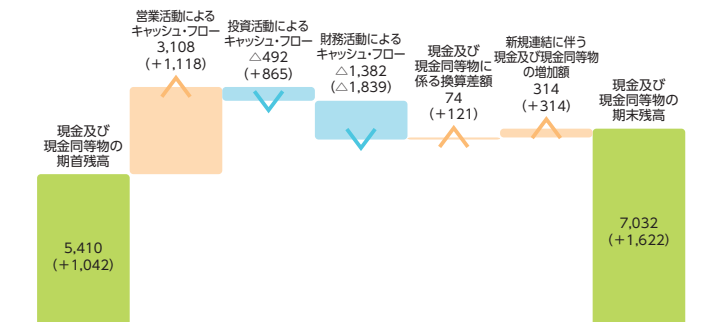
## 負債

3億円の増加。主に未払法人税等や未払金が増加したこと等によるものです。

## 純資産

22億円の増加。主に利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものです。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)



※ 括弧内は対前期増減額

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

主に税金等調整前当期純利益や減価償却費によるものです。

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

主に定期預金の預け入れや有形固定資産の取得による支出によるものです。

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に配当金の支払や短期借入金の純減額によるものです。

# 会社概要

(2021年6月20日現在)

## 会社概要

商号	株式会社キングジム KING JIM CO., LTD.
創業	1927年4月
設立	1948年8月
資本金	19億7,869万円
従業員数	連結2,157人、個別397人

## 役員

(2021年9月16日現在)

代表取締役社長	宮本 彰
取締役 専務執行役員 (経営企画部担当 兼 サステナビリティ担当)	萩田 直道
取締役 常務執行役員 (管理本部長)	原田 伸一
取締役 常務執行役員 (開発本部長 兼 EC事業部担当 兼 広報室担当)	亀田 登信
取締役 常務執行役員 (調達物流本部長 兼 品質管理部担当 兼 国内子会社統括部担当 兼 海外生産系子会社担当)	高野 真
社外取締役	恩藏 直人
社外取締役	垣内 恵子
社外取締役	廣川 克也
社外取締役	岩城 みずほ
常勤監査役	清水 和人
社外監査役	太田 美奈
社外監査役	丹羽 武司
上席執行役員 (営業本部長 兼 営業統括部長 兼 CS部担当)	岩田 健
上席執行役員 (海外事業本部長 兼 海外販売系子会社担当)	井上 拓人
上席執行役員 (経理部長 兼 情報システム部担当)	金子 英俊
執行役員 (開発本部副本部長 兼 ステーションリー開発部長)	神崎 司
執行役員 (監査室担当 兼 情報システム部副担当 兼 管理本部特命担当)	河村 広
執行役員 (国内子会社統括部長)	田村 淳也
執行役員 (開発本部副本部長 兼 電子文具開発部長)	立石 幸士
執行役員 (経営企画部長)	高橋 荘太郎
執行役員 (人事部長)	小島 祐介

## 拠点

### 本社

東京都千代田区東神田二丁目10番18号

### 営業拠点

東京支店	(東京都千代田区)
名古屋支店	(愛知県名古屋市)
大阪支店	(大阪府大阪市)
福岡支店	(福岡県福岡市)
札幌営業所	(北海道札幌市)
仙台営業所	(宮城県仙台市)
広島営業所	(広島県広島市)

### 物流拠点

東京ロジスティクスセンター	(東京都江戸川区)
大阪物流センター	(大阪府大阪市)
福岡物流センター	(福岡県福岡市)

### グループ会社

株式会社ラドンナ  
株式会社アスカ商会  
株式会社ばん家具  
ウインセス株式会社  
P.T.KING JIM INDONESIA  
KING JIM (MALAYSIA) SDN.BHD.  
KING JIM (VIETNAM) Co.,Ltd.  
錦宮(上海)貿易有限公司  
錦宮(香港)有限公司  
錦宮(深圳)商貿有限公司

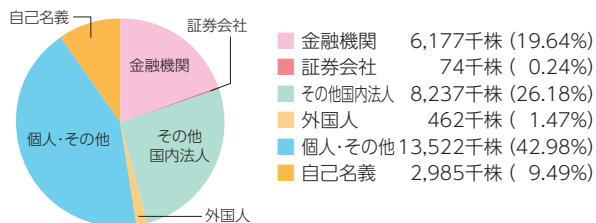
### 事業内容

室内装飾雑貨・キッチン雑貨・時計の企画、販売  
造花(アーティフィシャル・フラワー)・インテリア雑貨の輸入、企画、販売  
インターネットによる家具の通信販売  
作業手袋等の製造、販売  
クリアーファイルを中心とした化成品ファイルの製造  
キングファイル等用の金属製とじ具の製造  
キングファイル等の製造、販売  
文具事務用品の販売  
電子製品機器等の販売および開発・調達関連業務の受託  
電子製品機器等の販売および開発・調達関連業務の受託

## 株式の概要

発行可能株式総数	普通株式 100,000,000株
発行済株式の総数	普通株式 31,459,692株
株主数	26,214名

## 所有者別株式分布



## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
東京中小企業投資育成株式会社	2,139	7.51
株式会社三井住友銀行	1,376	4.83
株式会社三菱UFJ銀行	1,011	3.55
株式会社エムケージム	991	3.48
株式会社ヨドバシカメラ	944	3.32
キングジム第一共栄持株会	909	3.19
三井住友信託銀行株式会社	898	3.15
有限会社メイフェア・クリエイション	853	3.00
宮本 彰	819	2.88
宮本 恵美子	753	2.64

(注) 持株比率は、自己株式(2,985千株)を控除して計算しております。

## 株主メモ

- ・事業年度 毎年6月21日から翌年6月20日まで
- ・定時株主総会 毎年9月開催
- ・基準日 定時株主総会 毎年 6月20日  
期末配当金 毎年 6月20日  
中間配当金 毎年12月20日  
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- ・株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- ・株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル) (インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
- ・公告の方法 電子公告(当社のウェブサイトに掲載する方法により行います。)ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。当社ウェブサイト <https://www.kingjim.co.jp/>
- ・単元株式数 100株
- ・上場金融商品取引所 東京証券取引所
- ・証券コード 7962

## 株主優待

毎年6月20日現在の株主名簿に記録された所有株式数に応じて株主優待品を年1回贈呈しております。

所有株数	優待内容
1,000株以上	6,000円相当の当社またはグループ会社商品
500株以上1,000株未満	3,000円相当の当社またはグループ会社商品

## 株主インフォメーション


### 住所・氏名変更、 単元未満株式の買取・買増等について

#### 証券会社に口座を開設されている株主様

→株主様が株式を保有されている証券会社でお手続きください。

#### 証券会社に口座を開設されていない株主様

→三井住友信託銀行 証券代行部へお問い合わせください。

 0120-782-031

### 未払配当金のお支払について

→三井住友信託銀行 証券代行部へお申し出ください。

 0120-782-031

## ユーザーコミュニケーション

当社は、公式ウェブサイトや各種ソーシャルメディアを利用したプロモーションや企業活動の告知を行っております。

お客様、投資家を含めたステークホルダーの皆様との双方向の関係づくりを目指し、日々コミュニケーションの充実に努めてまいりますので、ぜひ、株主の皆様も様々な形で当社に触れてみてください。

### 公式ウェブサイト



<https://www.kingjim.co.jp/>

### 公式Twitterアカウント



@kingjim

### 公式Facebookページ



<https://www.facebook.com/kingjim.pr/>

### 公式Instagramアカウント



@kingjim\_official

# KING JIM

## 株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号  
<https://www.kingjim.co.jp/>

## UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



本書は、植物油インキを使用して印刷するとともに、  
針金を使わず「ECO綴じ」にて製本しています。